

特集

ケアのプロセスを 見える化する

地域包括ケア時代において、その要として期待される訪問看護師の皆さんが全国各地で活躍しています。しかし、ニーズが高いにもかかわらず、その人数がなかなか増えず、社会全体として、認知度が高いとはまだまだいえないのが現状です。これは、訪問看護師をめざす人だけでなく、利用する側にとっても残念な状況です。そこには、さまざまな原因があるとしても、「訪問看護とは何か」が明確になっていないことが、極めて大きな要因となっていることはたしかだといえるのではないのでしょうか。

本特集では、訪問看護を見える化する試みが続けてきた皆さんとともに、どうすれば「訪問看護とは何か」を明確にできるのか、そして「誰がやっても質の高いケア」を実現するためにはどんな具体的な方策があるのかについて考えていきたいと思います。